

令和 3 年 7 月 5 日現在

機関番号： 9 9 9 9 9
 研究種目： 奨励研究
 研究期間： 2020 ~ 2020
 課題番号： 2 0 H 0 0 9 8 9
 研究課題名 九州北部におけるゴキブリ類の分布調査

研究代表者

近藤 雅典 (Kondo, Masanori)

福岡県立柏陵高等学校・・教諭

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 460,000 円

研究成果の概要：本研究の結果、新たに3種のゴキブリ類の分布が明らかとなり、14既知種となった。森林性種として、サツマゴキブリとキスジゴキブリの2種の分布が明らかとなった。サツマゴキブリは離島部にも侵入しており、住民からの聞き取り調査の結果も踏まえると、離島部の本種については人為的な侵入の可能性が高いことが示唆された。一方、衛生害虫種であるワモンゴキブリを福岡市中心部および、福岡市東区において確認することができた。捕獲することはできなかったため、標本を得ることはできなかったが、前胸背板の特徴的な模様から本種であると考えられる。

研究成果の学術的意義や社会的意義

森林性ゴキブリ類は、森林生態系の重要な分解者であるが、本県でのゴキブリ相はほとんど明らかとなっていない。多様な種が共存することにより森林生態系が維持されていることを明らかにするためにも、今後も分布調査を行っていく必要がある。九州北部の長崎県対馬島では、外国人の観光客の増加にともない、海外からの積荷に外来種が混入することも予想される。対馬には固有昆虫種も知られていることから、外来種の侵入による生態系の破壊も懸念される。今後の展望としては、九州本土部だけではなく、周辺離島のゴキブリ相も明らかにすることで森林生態系の保護に寄与すると考えられる。

研究分野： 衛生昆虫

キーワード： ゴキブリ類 森林生態系 衛生害虫

1. 研究の目的

日本産ゴキブリ類は、これまでに約 60 種が記載・報告されている。約 10 種が病原微生物を媒介する衛生害虫種として知られているが、多くの種は、森林生態系において腐植層の分解者として重要な役割を果たしている。近年、衛生害虫種の人為的な分布拡大が報告されているが、森林性ゴキブリ類の地理的分布や、生態学的研究はほとんど行われていない。

九州北部に位置する福岡県では、現在 11 種が報告されている（朝比奈，1991）が、詳細な分布調査はこれまでに行われていない。福岡県では東アジアのハブ港化を掲げ、外国からのコンテナ船を積極的に誘致しており、これに伴う衛生害虫種の侵入が危惧されている。

そこで、本研究では以下の 2 点を明らかにすることを目的に調査を行った。

- ①朝比奈（1991）以来ほとんど報告のない森林性ゴキブリ相を明らかにする。
- ②博多港周辺における衛生害虫種の侵入の有無を明らかにする。

2. 研究成果

本研究の結果、既報告種の 11 種に加え、3 種のゴキブリ類の分布が明らかになった。森林性ゴキブリ類として、サツマゴキブリとキスジゴキブリの 2 種の分布が明らかとなった。サツマゴキブリは九州北部の離島部にも侵入しており、住民からの聞き取り調査の結果も踏まえると、離島部のサツマゴキブリについては人為的な侵入の可能性が高いことが示唆された。本土部に分布するサツマゴキブリについては、周辺県においても近年分布報告が行われており、人為的なものによるものか、温暖化等による分布拡大であるか判断できなかった。キスジゴキブリについては、本州での分布も報告されており、自然分布していたが、情報不足により報告例がなかったと思われる。

一方、衛生害虫種であるワモンゴキブリを福岡市中心部および、福岡市東区において確認することができた。捕獲することはできなかったため、標本を得ることはできなかったが、前胸背板の特徴的な模様から本種であると考えられる。

本研究の結果、本県のゴキブリ類は合計 14 種分布していることが明らかとなった。森林性ゴキブリ類については、周辺県で分布情報があるにも関わらず、本県で報告がされていない種もあることから、今後さらなる調査を行い、森林生態系の重要な分解者であるゴキブリ相を明らかにしていきたい。衛生害虫種については、人家性が強く、また店舗内のみでの発生などが多数のため、個人での調査に限界があることが明らかとなった。その例として、世界的な衛生害虫種であるチャバネゴキブリを今回は採集できていない。

九州北部の長崎県対馬島では、外国人の観光客の増加にともない、海外からの積荷に外来種が混入することも予想される。対馬には固有種も知られていることから、外来種の侵入による生態系の破壊も懸念される。今後の展望としては、九州本土部だけではなく、周辺離島のゴキブリ相も明らかとなっていくことが期待される。

主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計0件

〔学会発表〕 計0件

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

研究組織（研究協力者）

氏名	ローマ字氏名
----	--------